



シリーズ 熱いぜ部活動②

全日本吹奏楽コンクール西関東大会
全日本ブラスシンフォニーコンクール全国大会
出場

一音一心

ふじおんいっしん

葦崎西中学校吹奏楽部

ひとつひとつの音に心を込めて。

今年、全日本吹奏楽コンクール西関東大会と全日本ブラスシンフォニーコンクール全国大会への出場を控えた葦崎西中学校吹奏楽部は、「一音一心」という伝統あるスローガンを胸に、日々練習に取り組んでいます。取材に訪れた私を元気の挨拶と笑顔で迎えてくれた36人の部員の皆さんは、練習が始まると一転、真剣なまなざしで合奏を開始。緊張感漂う空気のなかで奏でる美しいハーモニーからは、練習の厳しさと、団結力と部活にける思いが感じられ、特に三年生はこのコンクールで部活動を引退するということもあり、一音にける思いが演奏する姿から伝わってきました。

部長の糸川愛美さんは、部員同士、ときにぶつかることがあっても、冷静さを忘れず、全員の心が一つになるよう努力してきたそうで、「山梨県で一番の演奏を目指しています！」と意気込みを熱く語ってくれました。

出場する二つの大舞台では、部員全員の心をひとつに、美しくそして力強い音色を響かせてくれることでしょう。

看護医療の広がりや質の向上を目指して

活動の場が広がるエキスパート 私たちは認定看護師です！

認定看護師とは、保健・医療及び福祉の現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより看護ケアの広がりや質の向上を図ることを目的としており、熟練した技術と知識を持つ看護師に与えられる日本看護協会の資格です。

葦崎市立病院にはこの認定看護師の資格を有する3名の看護師（写真左から：緩和ケア認定看護師の井田裕子さん、認知症看護認定看護師の清水恵美さん、皮膚・排泄ケア認定看護師の井上洋美さん）が在籍しており、専門的な知識と技術を駆使し、患者さんへの専門的なケアの他にも、職場内での指導や相談に乗るなどの活動をしています。

日本看護協会において決定されている認定看護分野は21分野あり、「もっと多くの認定看護師が市立病院や他の医療機関にも在籍し、さらに安心できる地域の医療ネットワークを築くためにも、私たちが頑張っていきたいです」と抱負を語ってくれた皆さん。また職場の理解とサポートがあったからこそ、認定看護師という資格が取得できたと感謝の言葉も話してくれました。

市民の皆さんにもっと認定看護師の存在を知ってもらい、身近に感じてもらう、そして活用してもらうためにも、今後も認定看護師としての活躍が期待されます。

